

SDGsに取り組む中小企業を応援する「日本ノハム協会」 株式会社ツムラとパートナーシップ契約を締結

SDGsに取り組む企業を対象としたサステナブル経営支援サービスを提供する一般社団法人日本ノハム協会（関西本部：京都市中京区、代表理事：神田 尚子、以下「当会」）は、医薬品の製造販売を行う株式会社ツムラ（東京都港区／代表取締役社長CEO：加藤照和、以下ツムラ）とパートナーシップ契約を締結いたしました。

当会は、SDGsの取り組みを実施されている組織とのパートナーシップを築き、組織内外でのSDGsやCSR活動の理解および参加意識の促進を支援する活動を行っております。

この度、ツムラのサステナビリティビジョンと当会が目指す姿の方向性が一致し、今回のパートナーシップ契約の締結が実現しました。今後、SDGsアドバイザーとして、ツムラのCSR活動のサポートを行なってまいります。

■ パートナーシップ契約について

当会のパートナーシップ契約では、企業のCSR担当部署とパートナーシップを結び、社員に対するSDGsの普及・啓発をはじめとする、業界や事業の持続可能な成長の実現を目指したサポートを行います。CSR担当者とのヒアリングを重ねた上でご提供サービスをカスタマイズし、最適な内容で支援することでCSR担当者と共に歩みます。

パートナーシップに関するお問い合わせ：<https://noharm.or.jp/contact/>

【株式会社ツムラ概要】

名称：株式会社ツムラ
代表：代表取締役社長CEO 加藤 照和
創業：1893年4月10日
本社：〒107-8521 東京都港区赤坂二丁目17番11号
事業内容：医薬品（漢方製剤、生薬製剤他）の製造販売

【日本ノハム協会概要】

日本ノハム協会は「サステナブル成長診断（noharm®）」を通じSDGs経営の実践をサポートするとともに、昨今課題となっている「SDGsウォッシュ」から企業を守ることで、未来に持続可能な「経済・環境・社会」の発展を目指します。2015年9月の国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）における「17のゴール」を目指す地球規模のミッション達成へ向けて、SDGsの取り組みを実施されている組織とのパートナーシップを築き、同時に多くの中小企業や個人がSDGsを知るきっかけとなる普及活動を行います。



名称	一般社団法人 日本ノハム協会	設立	2020年2月19日
代表	代表理事 神田 尚子	URL	https://noharm.or.jp/
住所	[東京本部] 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-19-2 西新宿TKビル5F [関西本部] 〒604-8484 京都市中京区西ノ京上合町57 西大路太子道東北角		